

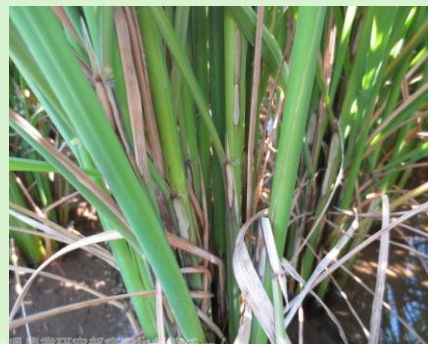
令和8年度 8月 水稻管理情報 第2号

昨年は夏場の高温によって**紋枯病**の発生が散見されました。

紋枯病は**高温多湿**で発生しやすくなります。上位葉まで発病すると最大で**20～30%減収**する可能性があります。**適期防除**を行いましょう！

紋枯病の症状と特徴

- 葉鞘および葉に発生する。
- 暗緑色の病斑を生じ、周縁部は褐色化、中央部は灰白色となる。
- 病斑部には、約2mmの小さな菌核を形成し、水平・垂直に進展する。



葉鞘病斑

防除方法

- 防除時期：穂ばらみ期
(出穂2週間前～出穂直前)
- 薬剤名：バリダシン液剤 5
- 施用量：1000倍・60～150 L/10a



葉身病斑

☀ 熱中症対策をしっかりと行いましょう！

こまめな休憩と
水分・塩分補給
を徹底



休憩、給水のタイミング
などのルールを作り、
脱水症状を防ぎましょう！

冷感グッズで
体温上昇を防ぐ



ネッククーラーや空調服、
直射日光を遮る帽子など
を活用しましょう！

単独作業を避け
安全に取り組む



家族や地域の方と声を
かけ合いながら、
安全に農作業を行いま
しょう！

